

公益財団法人 全国商業高等学校協会主催・文部科学省後援

第59回 ビジネス文書実務検定試験 (29. 11. 26)

# 第3級

## 速度部門問題

(制限時間10分)

試験委員の指示があるまで、下の事項を読みなさい。

### 〔書式設定〕

- a. 1行の文字数を30字に設定すること。
- b. プロポーショナルフォントは使用しないこと。

### 〔注意事項〕

1. ヘッダーに左寄せで受験級、試験場校名、受験番号を入力すること。
2. 問題のとおり、すべて全角文字で入力すること。
3. 長音は必ず長音記号を用いること。
4. 入力したものの訂正や、適語の選択などの操作は、制限時間内に行うこと。
5. 問題は、文の区切りに句読点を用いているが、句点に代えてピリオドを、読点に代えてコンマを使用することができる。ただし、句点とピリオド、あるいは、読点とコンマを混用することはできない。混用した場合はエラーとする。
6. 時間が余っても、問題文を繰り返し入力しないこと。

## 第59回 ビジネス文書実務検定試験 (29. 11. 26)

## 第3級 速度部門問題 (制限時間10分)

私たちは、運動することは健康によいと知っている。一方、国が	30
調査した結果では、成人の約7割は運動をする習慣がない。理由と	60
して、仕事が多忙だという回答が多く、体を動かしたくてもできな	90
いのが現状だ。	98
このような状況でも、日常の動作を工夫すれば、運動不足を解消	128
できる。例えば、電車内でつり革を意識して引くことによって、腕	158
を鍛えることが可能だ。また、掃除機をかけるとき、ひざをしっか	188
りと曲げれば下半身のストレッチにもなる。	209
これらの利点は、時間や場所を選ばずに取り組めることだ。一日	239
の運動量が増えることで、生活習慣の改善が見込まれ、病気の予防	269
も期待ができる。普段の生活にアレンジを加えて、いつまでも健康	299
であり続けたいものだ。	310